

# HP UPS R/T2200 ERM

## インストレーション インストラクション



© Copyright 2006, 2008 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

製品番号 414187-193  
2008年8月（第3版）

## ▲ Important Safety Information

Before installation, read *Important Safety Information* on the Documentation CD. .Documentation CD اقرأ معلومات هامة حول السلامة على القرص المضغوط قبل التثبيت. Před instalací si přečtěte příručku *Důležité bezpečnostní informace* na disku CD. 安裝之前，請閱讀文檔 CD 上的重要安全信息。 安裝前，請閱讀說明文件光碟上的「重要的安全性資訊」。

Læs dokumentet Vigtige sikkerhedsoplysninger på dokumentations-cd'en, før produktet installeres. Lesen Sie vor der Installation die *Sicherheitshinweise* auf der Documentation CD. Enne installimist vt dokumentatsiooni CD-lt peatükki „Tähtis ohutusteave“.

Antes de la instalación, lea la sección *Información de seguridad importante* del CD Documentation. Avant l'installation, lisez les *informations importantes relatives à la sécurité* CD Documentation. Πριν την εγκατάσταση, διαβάστε *Σημαντικές πληροφορίες ασφαλείας* στο CD Documentation. לפני ההתקנה, קרא את המידע הבטיחותי החשוב שב-Documentation CD (תקליטור הטיעוד). Prije ugradnje, pročitajte *Važne sigurnosne informacije* na dokumentacijskom CD-u. Prima dell'installazione, leggere sul CD le *Informazioni importanti sulla sicurezza*. インストール前に、Documentation CDの『安全に使用していただくために』をお読みください。 설치하기 전에 Documentation CD의 주요 안전 수칙을 읽으십시오.

Pirms instalācijas, izlasiet drošības informāciju dokumentācijas CD. Prieš diegdami perskaitykite *Svarbią saugos informaciją* dokumentacijos CD. Teipitēs elōtt olvassa el a dokumentációs CD *Fontos biztonosági tudnivalók* dokumentumát. Lees de *Belangrijke veiligheidsinformatie* op de documentatie-cd voordat u de installatie uitvoert. Les "Viktig sikkerhetsinformasjon" på dokumentasjons-CDen før du installerer dette produktet. Przed instalacją przeczytaj *Ważne informacje dotyczące bezpieczeństwa* na dysku CD Documentation. Antes da instalação, leia as *Informações Importantes sobre Segurança* no CD da Documentação. Перед установкой ознакомьтесь с разделом *Указания по технике безопасности* на компакт-диске «Документация».

Pred inštaláciou si prečítajte časť *Dôležité bezpečnostné informácie* na disku Documentation CD. Pred nameštviijo preberite *Pomembne varnostne informacije* na CD-ju Documentation. Tärkeisiin turvatietoihin" Documentation CD -levyllä ennen tuotteen asentamista. Läs dokumentet *Viktig säkerhetsinformation* på dokumentations-cd:n innan du installerar denna produkt. Yüklemeden önce, Documentation CD'sindeki *Önemli Güvenlik Bilgileri*'ni okuyun. Перед установкою прочитайте *Важливі відомості з безпеки* на CD документації.

## 概要

ERMは2Uの本体に収められた2個のバッテリー パックから構成されています。ERMは、UPS R/T2200に直接接続します。

HP推奨の80%負荷の場合、1台のERMで、UPSの稼働時間を最大30分延長します。

このカードで説明する項目については詳しくは、ドキュメンテーション CDまたはHPのWebサイト [http://www.hp.com/jp/servers/ups\\_manage](http://www.hp.com/jp/servers/ups_manage) にあるUPSのユーザ ガイドを参照してください。

## 注意事項

▲ 警告：高電圧による感電の危険があります。オプションの取り付け、この製品の定期点検および保守については、AC電源製品の取り扱い手順、注意事項、および危険性を熟知している専門の担当者が行ってください。

▲ 警告：漏電による感電を防止するために、次の点に注意してください。

- 商用電源との接続が切断されている状態でUPSを操作しないでください。
- UPSと商用電源の接続を切断する前に、負荷装置の接続を切り離してください。

▲ 警告：けがを防止するために、ERMを搬入する際は、十分なスペースを準備し、ご使用の地域で定められた重量のある装置の安全な取り扱いに関する規定に従ってください。組み立て完了後のERMの重量は28.6kgあります。

## キットの内容

このキットには、部品によっては余分な数量が含まれている場合があります。必要に応じてご使用ください。

- 『安全に使用していただくために』ガイド
- このカードおよび/またはドキュメンテーションCD
- 保証情報
- ERM
- 角穴および丸穴のラックで使用するマウント用ハードウェア部品付きレール
- ベゼル アセンブリ (Retmaレール カバーおよびロゴ バッジ)

## 必要な工具

- プラス ドライバ (No.2)
- トルクス ドライバ (T-20)

## 設置場所の選定

**警告：**火災や感電を防止するために、装置は温度および湿度調整が行われ、導電性の汚染物質のない室内に設置してください。

設置場所を選定する際は、次の要因を検討してください。

- 動作時の周囲温度の上昇 - ドアを閉じたラックや多くの装置が搭載されたラックに装置を取り付けると、動作時のラック環境の周囲温度が室温を超えることがあります。装置は動作温度の要件に準拠する環境に取り付けてください。
- 通気性の低下 - ラック内部で、装置の安全な動作に必要な通気速度を維持できるようにしてください。
- 回路の過負荷 - 装置の供給回路への接続について検討してください。また、回路が過負荷状態になったとき過電流保護機能および配線に及ぼす影響に注意してください。この問題に対応する際は、装置の銘板に記載されている定格に基づいて適切な判断を行ってください。
- 信頼性のあるアース接続 - ラックマウント型の装置は、必ず、信頼できる方法でアースしてください。延長コードの使用など、分岐回路に直接接続する以外の方法を使用する場合は、その接続部に特に注意を払ってください。
- 電気要件 - UPSのすべてのモデルで、ユーザガイドの「入力仕様」で説明されている各UPSの定格に準拠する専用（非共有）分岐回路が必要です。

## 装置の準備

1. 梱包箱に添付のラベルに記載されているバッテリーの再充電日を調べます。

**重要：**再充電日付を過ぎたバッテリーを使用しないでください。バッテリーを再充電せずにバッテリー再充電日付ラベルに示されている日付を過ぎた場合は、HPのサービス窓口にご連絡ください。

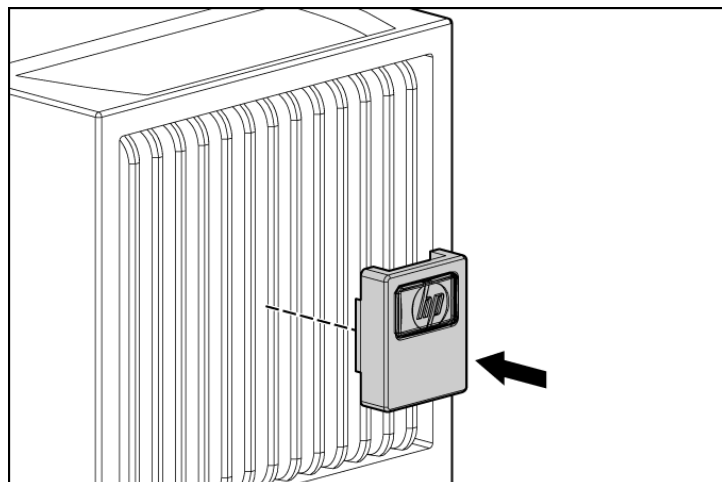
2. 装置を梱包箱に入れたまま、設置場所に搬入します。
3. ラックに近い場所で装置を開梱し、装置を組み立てます。

**注意：**必ず、一番重いものをラックの最下段に置いて、下から上に順に取り付けてください。

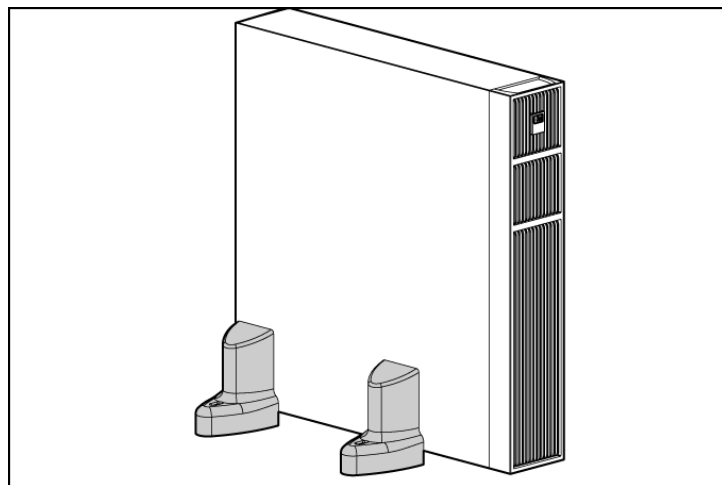
## ERMの取り付け（タワー型）

装置を取り付ける前に、「注意事項」をよく読んで、記載されているすべての警告事項に従うようにしてください。

1. LED/コントロールパネルの上部に、ロゴ バッジを取り付けます。



2. LED/コントロールパネルが上になるようにして、装置を横向きに立てます。



# ERMのラックへの取り付け

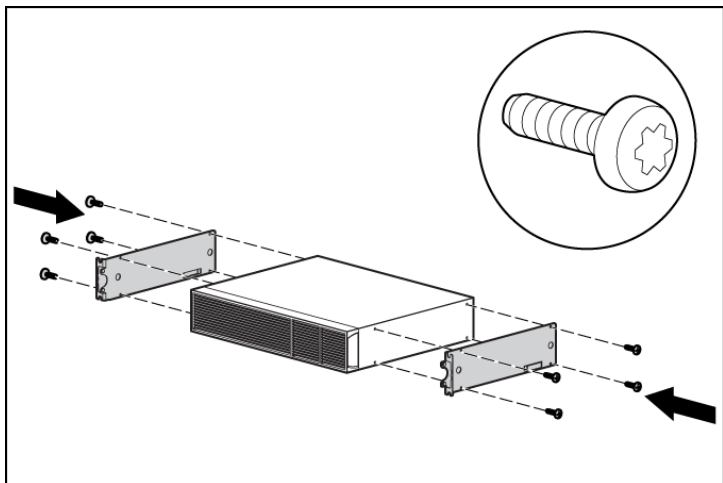
装置を取り付ける前に、「注意事項」をよく読んで、記載されているすべての警告事項に従うようにしてください。

**⚠ 警告：**けがや装置の損傷を防止するために、次の点に注意してください。

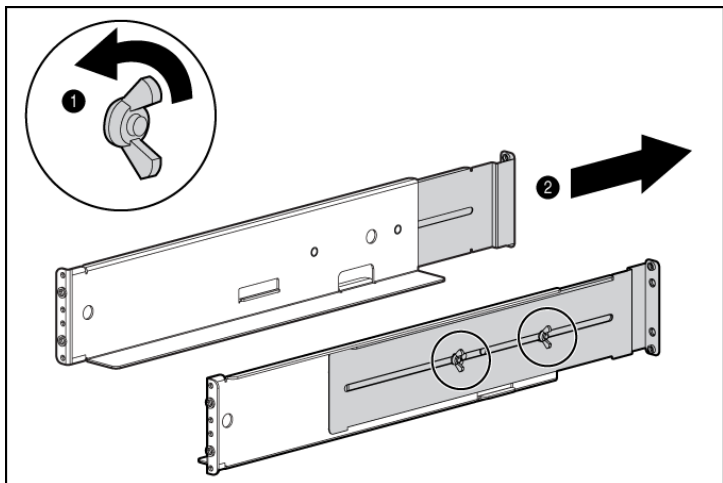
- ラックの水平脚を床まで伸ばしてください。
- ラックの全重量が水平脚にかかるようにしてください。
- 1つのラックだけを設置する場合は、ラックに固定脚を取り付けてください。
- 複数のラックを設置する場合は、ラックを連結してください。
- コンポーネントは一度に1つずつ引き出してください。一度に複数のコンポーネントを引き出すと、ラックが不安定になる場合があります。

**注：**角穴および丸穴のラックで使用するマウント用ハードウェアは、UPSキットに付属しています。

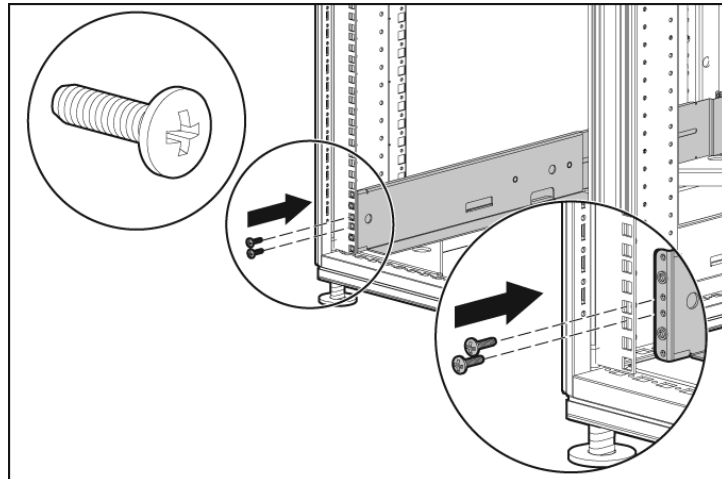
1. 2Uサイドマウント用ブラケットを、装置に取り付けます。



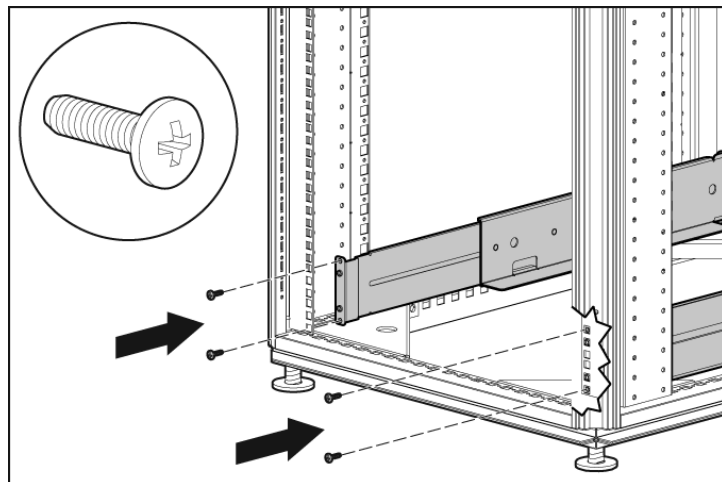
2. ウィングナットを緩めて、ブラケットを希望する長さまで引き出します。



3. ネジをラックに通して、マウンティングレールと各マウンティングブラケットの正面側に差し込みます。ネジは締めないでください。



4. ネジをラックに通して、マウンティングレールと各マウンティングブラケットの背面側に差し込みます。ネジは締めないでください。



5. ウィングナットを締めます。  
6. 装置を取り付け、ブラケットを調整してから、ネジを締めます。

**⚠ 警告：**ラックに装置をバランスよく配置しないと、危険な状態が発生する可能性があります。

**⚠ 注意：**必ず、一番重いものをラックの最下段に置いて、下から上に順に取り付けてください。

7. 両側に1人ずつ立って、本体をレールの高さまで持ち上げ、スライドさせてマウンティングレールに取り付けます。  
8. 付属のネジを使用して本体をラックに取り付けます。

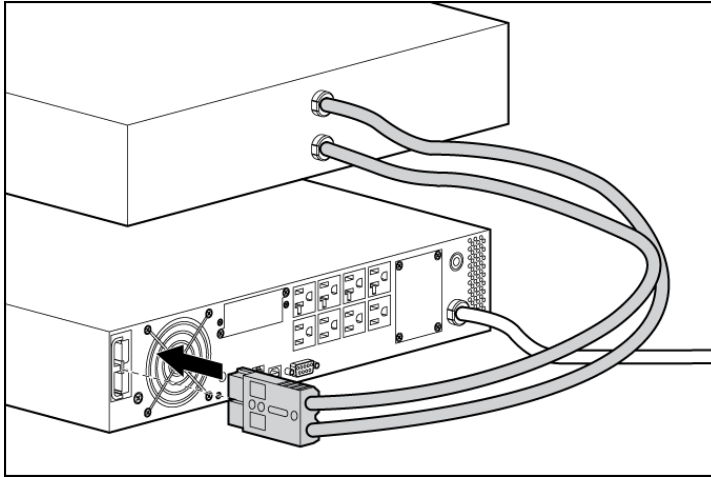
## ERMとUPSの接続



装置の表面または内部部品に触れると感電の危険があることを示します。カバー内には、ユーザや使用現場の担当者が修理できる部品は入っていません。カバーは、絶対に開けないでください。

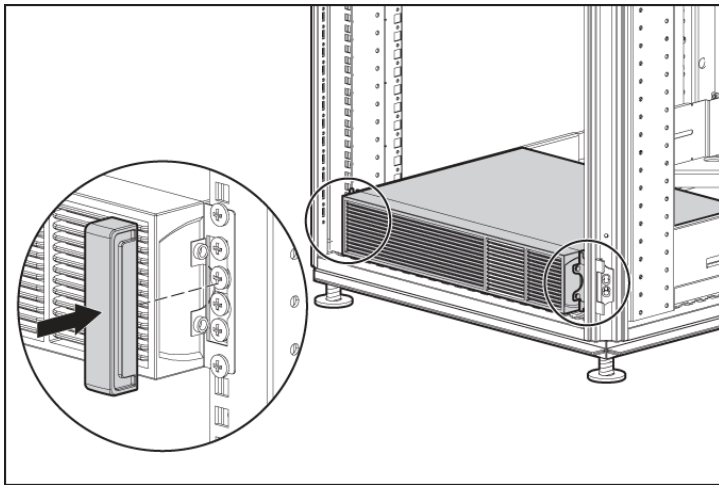
**警告：**感電を防止するために、カバーを開けないようにしてください。

UPSのリアパネルのソケットにERMのケーブルを接続します。



## RETMAレール カバーの取り付け

**注：**HPロゴと製品名は、RETMAレール カバーに印刷されています。したがって、HPロゴ バッジはタワー型での取り付け/設定のみに使用されます。



## ERMバッテリーの充電

UPSをアース付き商用電源コンセントに接続します。UPSが接続されると、装置は自動的にスタンバイモードに入って、ERMバッテリーの充電を開始します。ERMは24時間かけて完全充電してください。